

もったいない！食品ロスを減らそう

「食品ロス」は、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、国内で年間約464万トン（令和5年度推計値）発生しています。これは、国民一人当たり年間約37kg、1日では約102gを捨てていることになります。

「食品ロス」を削減するため、農林水産省では関係省庁と連携して、食品小売事業者における納品期限の緩和や「てまえどり」の促進など、食品事業者、消費者双方の取組を推進しています。

愛媛県生涯学習センターにおいて開催する「消費者の部屋」展示では、食品ロスの現状や削減に向けた様々な取組についてご紹介します。

あわせて、「日本の棚田百選」及び「つなぐ棚田遺産」に認定されている愛媛県内の棚田をご紹介します。

開催期間

令和7年9月26日（金）～10月10日（金）

開館時間：9時00分～17時30分

（初日は15時から、最終日は13時まで）

休館日：9月29日（月）、10月6日（月）



開催場所

愛媛県生涯学習センター
1階 アトリウム
愛媛県松山市上野町甲650

展示内容

- パネル展示、パンフレット配布
- ・食品ロスの現状
 - ・食品ロスの削減に向けた取組
 - ・愛媛県内の“日本の棚田百選”、“つなぐ棚田遺産”の紹介 など

お問合せ先

中国四国農政局 TEL:086-224-4511（代表）

【展示内容関係】経営・事業支援部食品企業課 担当者：田上（内線：2153）

【消費者の部屋関係】消費・安全部消費生活課 担当者：大林、長谷川
TEL:086-224-9428（直通）（内線：2314、2363）